



松陽高校の油画室。他のどの部屋よりも天井が高い。北側に面した天窗は、素描室よりも美しい自然光が入る。石膏と静物の木炭デッサン講習を行った。



デッサンは全ての基本。

期日:2024 年 10 月 26 日 (土)~27 日 (日) 会場: 松陽高等学校 芸術棟

「はい、それでは時間になりましたので講習会の準備をしましょう」
湘南美術学院の講師の呼びかけで生徒たちは制作を止め、ゆつくりと作品の移動を開始する。放っておくといつまでも描いているそんな雰囲気だった。集中して取り組んでいる姿は何よりも美しい。鹿児島美術会を担う将来有望な芸術家の卵たち。今回の実技講習会で学んだことをぜひ進路実現に活かして欲しい。今年度、久しぶりに年3回の実技講習会を開催する事ができた。こういった環境や機会を整備することがいかに困難で重要なことであるか、コロナ禍を経て学んだことである。

今回の参加者は 129 名。夏の講習会と比較するとやや少なめではあるもの、その分講師の先生方の手厚い指導を受けることができた。生徒の笑顔を見ると講習会の充実度が見てとれる。



講習会は真剣そのもの。この中で新たな課題を見つけ、次の制作に活かせるかが成長の鍵となる。

